



Le Vent
ル・ベール山の会

ル・ベール山の会通信第3号

「北海道 北の三山登山記」 利尻岳 羅臼岳 斜里岳

今年の金曜会遠征登山の、候補先として春先の花の咲く北海道の北の山、斜里岳、羅臼岳、大雪山、礼文岳、利尻岳を候補に挙げた所。メンバーのOご夫妻の参加希望もあり、日程、コースの概要についてまとめた所、すべての山を登ると2週間以上を要し、又女性メンバーより、できれば山以外に、近隣の観光地、北の幸を満喫するお宿等の希望があり、具体的な計画作成に入りました。

結果的には大雪山を除く三山を登る事を中心に日程も10日以内として具体的な計画が、O夫妻の手で具体化されました。

基本は百名山の1番から3番迄の利尻岳、羅臼岳、斜里岳、登山を中心に花の礼文島、行程途中の摩周湖、知床五湖、宗谷岬等の観光地巡りも入った内容となりました。又実施の時期は花が最適な7月初旬が良いとの事となりました。

私が本格的なトレッキングを初めて15年になります。その間海外への遠征登山、週2回の山行で国内では各地への登山含め相当数の山を経験いたしました。今まで北海道は観光、仕事で数回訪問したことはありますが登山は皆無です。今までにも計画をしたことはありますが、実施に至らず、今回は何としても実現したいとの思いでした。

日本100名山を著した深田久弥氏は日本全国の山を登り、山の品格・山の歴史・個性のある山と、付加的条件として高さが1500m以上の山から100の山を選んだと言われています。選ばれた山は日本列島の中部以北が圧倒的に多く、関西に在する私にとっては何となく拘りがあり、100名山を意識する事はありませんでした。

今回北海道の三山を登るに際し、日本列島を上から俯瞰しますと、中部以北が圧倒的に茶色が濃く彫りも深く北の方に山が多いのを改めて確認いたしました。

今回百名山の1番から3番までの利尻岳、羅臼岳、斜里岳の登山を通じて、それぞれ北海道ならではのスケールの大きさ、且つ風格を感じる貴重な経験が出来ました。

北海道にはまだ未登峰の大雪山、トムラウシ、幌尻岳等の魅力的な山があり、機会があれば挑戦したいと思っています。

釧路空港をスタートし、レンタカーで北の雄大な景色を眺め、大規模農場、酪農地帯を走るのは何とも爽快そのものでした。又登山する行程途中の、摩周湖、知床五湖、宗谷岬、礼文島、等の観光地を巡り、夜は当地の、民宿、ホテル、で温泉に浸って疲れを癒し、豪華な海の幸を満喫する何とも楽しい登山ツアーとなりました。

これも参加されたM.Oさんが時間をかけて、調査し、探して頂いたお陰です、改めて感謝申し上げます。